



No.
51

の情報

ごみステーション！

問環境センター☎(23)0022

指定ごみ袋が、残り少なくなっていますか？

事前にごみ袋を用意して置くと安心です。いざ、ごみを出すときに「袋がない！」と慌てないよう、袋の在庫の確認をしましょう。



※産業廃棄物の分類は、ご自身で確認をお願いします。

事業活動で排出されたごみのうち、法律で定められた品目（燃えがら・ゴムくず・金属くず・廃プラスチックなど）は「産業廃棄物」にあたるため、環境センターでは受入れできません。

これらのごみの処分は、産業廃棄物処理施設に搬入するか、産業廃棄物収集運搬許可業者に処理を依頼してください。

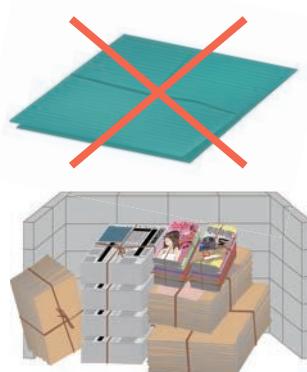
また、農協で購入した肥料袋（プラス製・紙製）や防風ネットも、環境センターでは受入れできません。

処分する場合は、農協にご相談ください。

受入れできません

紙類を出すときは

紙類（新聞・雑誌・段ボール）が、雨に濡れないようビニールシートなどで覆う必要はありません。収集日を確認のうえ、当日の朝9時までに出し飛散防止のため前日には出さないでください。



直接持込みの皆さまへ

環境センターへ直接持込む際は、次のこと留意してください。
▼収集のときと同じように、必ずごみの分別をしましょう。
▼大型の袋は、機械の故障や詰まりの原因となるため、**70リットル以下**の（透明または半透明の）ごみ袋を使いましょう。
▼持込みにも手数料が掛かります。

他のものを混入しないで！

紙類を出すときは

びん・缶・ペットボトルを入れた袋のなかに「ペットボトルのキャップ」「缶詰のフタ」「一升びんのフタなどの金属製のもの」が混ざっていることがあります。ごみを出すときは、他のものが混ざっていないか必ず確認をお願いします。

▼ペットボトルのキャップは「その他プラスチック」
▼缶詰のフタや一升びんのフタなどの金属製のものは「一般ごみ」
※ごみの分別は、ごみ収集カレンダーやしじべつ暮らしナビの「分別事典」などで確認できます。



一升びんや缶詰のフタ

▼「一般ごみ」



ペットボトルのフタ

▼「その他プラスチック」